

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

増加傾向にある人工呼吸器など医療的ケアが必要な子どもの預かりニーズに的確に応え、その保護者の就労も確保し、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現が望まれている。また、在宅で暮らす障がい者の家族の高齢化に伴い、今後の生活の場や介護力が問題となってきた。家族と共に自分らしく生きるをコンセプトとした終の棲家を開設し、地域の障がいのある子どもから大人までの家族を含めた支援施設活動の展開を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	福祉有償事業スタッフの充実(資質向上と増員)	スタッフ数 2023年5人→2026年8人
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	「保育所等訪問事業の強化」	訪問事業所数 2023年0か所→2026年1か所
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	生活介護事業所の開設	事業所数 2023年0か所→2026年1か所

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

SDGsの誰一人取り残さないとの考え及び「一人の困りごととはみんなの困りごと」を基本に、子どもの保護者、行政、学校、医療、他事業所との連携をこれまで以上に強化する。また、職員の働く環境の改善も図り、一丸となって次世代も安心・安全に暮らせる施設と仕組みを残していく。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	福祉有償事業スタッフの充実(資質向上と増員)	スタッフ数 2020年5人→2023年7人
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	スタッフ1名の離職があったり給与条件等で募集するも応募が芳しくなかった。	2023年5人
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	訪問ヘルパー事業所/訪問看護ステーションの開設	事業所数 2020年0か所→2023年1か所
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	訪問ヘルパーステーション等は既に充足され、新規参加が厳しい状況のため未達。今後、保育所等訪問事業に力を入れる。	2023年0か所
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	生活介護事業所の開設	事業所数 2020年0か所→2023年1か所
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	開設に当たっての財源確保が厳しく、雇用条件等も低い ため人員確保がスムーズに進まなかった。	2023年0か所

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。